



## R7 結絆祭に向けて～生徒たちの活躍

周南中では、来年度の結絆祭にむけて、結絆祭企画委員会を通して着々と準備を進めています。かつては、教員が決めた競技やルールに従って体育祭を開催していましたが、現在では、生徒主体で、競技はもとよりルールから応援グッズに至るまで生徒が考えています。

徐々にこのような取組が定着し、その企画委員を募集したところ 100 名を超える生徒が希望しました。そのくらいやりがいと楽しさを感じているのだと思います。もちろん、そればかりでなく考える苦しさや大変さもあります。

その一つが「結絆祭合同職員会議」です。企画委員が考えた競技やルールなどのことを、教師たちの前で提案するのです。また、部門(開会式担当や〇〇競技担当など)ごとに質疑応答を受けます。生徒にとっては、緊張感極まる時間です。その「結絆祭合同職員会議」を先日 2/18(火)に実施しました。企画委員は、この日のためにも準備しており、スライドを用いてプレゼンしました。事前準備がしっかりしていたおかげで、緊張した面持ちの中でも落ち着いてプレゼンすることができました。堂々とした生徒の姿に教師たちの目も輝いて見えました。



まだまだ、改善の余地はあると思いますが、今回の「結絆祭合同職員会議」を経て、生徒が何に気づき、そこから考えて、よりよいものへと作りかえてくれるか非常に楽しみです。教師からの言葉はあくまできっかけに過ぎません。そんなつもりで、企画委員の皆さんには、これからも頑張ってもらいたいと思います。



令和7年3月4日

周南たちばな学園  
袋井市立周南中学校学区内の皆様

周南たちばな学園周南中学校  
PTA 会長 長田真一  
保健厚生部長 山内真由  
校長 平野貴久

### 令和7年度資源回収について(お礼とお知らせ)

向春の候、皆様方には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日ごろから本校の PTA 活動に御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

標題のことについて、今年度は1回目に自己搬入方式、2回目は回収方式で行いました。これまでの資源回収では、地域の皆様の御協力のおかげで安定した収益金を得ることができていました。収益金は、生徒が過ごす教室のワックス代・年度末の不用品処分のコンテナ代のような環境整備費、公衆電話の維持費などに利用させていただいています。皆様のおかげで、より良い学校運営を行うことができています。資源回収への御協力をありがとうございます。

さて、次年度は下記の方法で実施する予定です。御確認の上、これまでと同様に御協力をいただくと幸いです。地域の子どものためのより良い学校生活のために、よろしく願いいたします。

### 記

#### 1 次年度の資源回収

年5回程度の自己搬入方式での実施を予定

(実施日は、令和7年度 PTA 総会を経て地域の皆様にもお知らせします。)

#### 2 変更の理由

- ・実施期間を一定期間設け、分散して来校していただくことで、来校者の事故のリスクを低くするため。
- ・資源回収の回数を増やすことで、協力していただく機会を増やすため。
- ・回数の増加により、より気軽に来校できるようにするため。
- ・地域の生徒がいる家庭数減少による、資源回収での家庭の負担を減らすため。

資源回収担当 成瀬一樹  
電話 (0538)48-6239